経済科学研究所 2019 年度事業報告

I 共同研究

共同研究は、継続プロジェクトが2件、新規プロジェクト3件で、研究終了後1年以内に『紀要』にその研究成果論文を発表する予定である。

2019年4月~2021年3月(共同研究A)

「リスク管理者としての政府に関する研究」

河越 正明(日本大学経済学部教授)

川出 真清(日本大学経済学部教授)

児玉 直美(日本大学経済学部教授)

長町理恵子(追手門学院大学准教授)

前田佐恵子(内閣府官房人事課企画官)

2019年4月~2021年3月(共同研究B)

「数理・統計解析によるリスク資産の分析」

戸塚 英臣(日本大学経済学部専任講師)

生亀 清貴(日本大学経済学部専任講師)

三井 秀俊(日本大学経済学部教授)

2019年4月~2021年3月(共同研究C)

「労働分配率の低下の原因とその効果に関する実証分析」

権 赫旭(日本大学経済学部教授)

井尻 直彦(日本大学経済学部教授)

羽田 翔(日本大学法学部助教)

菅沼 健司(日本銀行企画役)

荻島 駿 (三井住友トラスト基礎研究所研究員)

2018年4月~2020年3月(共同研究A)

「AIがもたらす産業へのインパクト」

大槻 明(日本大学経済学部教授)

米澤 聡士(日本大学経済学部教授)

坂野 徹(日本大学経済学部教授)

大澤 秀雄(日本大学経済学部特任教授)

江上 哲(日本大学経済学部非常勤講師)

井口 詩織(岐阜協立大学経営学部専任講師)

2018年4月~2020年3月(共同研究B)

「経済グローバリズムと文化・政治・制度における地域 主義の対抗と調整」

根本志保子(日本大学経済学部教授)

金田 耕一(日本大学経済学部教授)

岸田 真(日本大学経済学部准教授)

Ⅱ 研究会

2019 年度は、研究会を 4 回実施した.

207回 2019年7月25日

2017~2018 年度共同研究 A 成果報告

「規制の経済的効果に関する包括的研究」

手塚広一郎(日本大学経済学部教授)

権 赫旭(日本大学経済学部教授)

竹中 康治 (日本大学経済学部教授)

小林 信治(日本大学経済学部教授)

橋本 悟(帝京大学経済学部准教授)

208 回 2019 年 7 月 27 日

2017~2018 年度共同研究 B 成果報告

「光学産業における技術形成と生産構造の変容に関する 実証研究 |

山下 雄司 (日本大学経済学部准教授)

沼田 郷 (青森大学総合経営学部教授)

209回 2019年10月16日

「産業集積の理論・実態・政策」

松原 宏(東京大学大学院総合文化研究科教授)

210回 2019年12月17日

「政策の不確実性と世界経済」

伊藤 新(独立行政法人 経済産業研究所)

Ⅲ 『経科研レポート』の WEB 掲載

『経科研レポート』第 45 号を経済科学研究所のホームページに掲載。

IV 経科研ワーキング・ペーパーの発行

2019年度は、以下のワーキング・ペーパーを発行した。

① 19-01

「推計された DSGE モデル: 政策分析と予測への利用を めぐって」

"Estimated DSGE Models: their use for policy analysis and forecasting"

(執筆者:佐久間 隆)

(2) 19-02

「中核市移行が自治体財政に与える影響に関する実証分析」 (執筆者:小谷 将之,浅田 義久)

③ 19-03

"Unit of Account, Sovereign Debt, and Optimal Currency Area"

Author: Kenta Toyofuku

※平成 30 年度若手研究者科研費応募支援プログラム 研究成果

経済科学研究所 紀要 第50号 (2020)

4 19-04

"The Opening-Up of Transaction Relationships and Productivity in Japan's Automotive Parts Industry: An Empirical Analysis"

Author: ① Kenta Ikeuchi ② Kyoji Fukao

- ③ Hiromichi Goko ④ Young Gak Kim
- (5) Hyeog Ug Kwon

※平成 30 年度若手研究者科研費応募支援プログラム 研究成果

V 2019 年度経済科学研究所運営委員会

委員長 呉 逸良

副委員長 澤田 充

委 員 杉原 茂,村田 安寧,松本 純,宮地 忠幸

幹 事 桑田 志朗, 山口 真

以 上